

特集◆高等教育に関する『俗論』を排す

- 高等教育に関する「常識」を検証する
 ー 大学統合による「規模のメリット」は本当か?ー
 大学マネジメント研究会 会長 本間 政雄 …… 2
- 国立大学の研究力低下は運営費交付金の減額によるものか
 株式会社日本総合研究所 調査部 上席主任研究員 河村 小百合 …… 8
- 高等教育の未来像を考える ー 良い教育をすれば私学は生き残るかー
 大正大学 理事長特別補佐・質保証推進室長 上杉 道世 …… 16
- 定員管理の厳格化は定員割れ大学を改善するのか
 大学通信常務取締役 情報調査・編集部ゼネラルマネージャー 安田 賢治 …… 25
- 企業が大学授業を無償提供する意義 ー 社会全体で学生を育てよう!ー
 大和総研 調査本部 副部長 宇野 健司 …… 31

◆連載

- 職場の人事・労務管理 (154) 不合理な労働条件の禁止
 (株)シー・イー・アイ コンサルティング事業部 特定社会保険労務士 後藤 俊彦 …… 39
 - 大学マネジメントのためのBOOK・DIGEST (109)
 高梨 ゆき子 著 『大学病院の奈落』
 大正大学 理事長特別補佐・質保証推進室長 上杉 道世 …… 40
-
- Eyes&Ears (36-38) 星野 弘巨 (東邦大学)
 - News Clip (7) (15)
 - 編集長から (42)

■表紙の写真 ウィーン工科大学 (オーストリア)

独:Technische Universität Wien、英:TU Wien

エゴン・シーレらを輩出するウィーン美術アカデミーに、1907年・1908年に立て続けて試験に落ちたヒトラーは、後にドイツ独裁者となって、オーストリアを併合し、アカデミーやシーレを世紀末芸術として弾圧する。現在ウィーン美術アカデミーは大学として国から承認を得るも大学を呼称せず組織名は「ウィーン美術アカデミー」として登録されている。もしヒトラーがアカデミーに合格していたら、世界はどうなっていたらと思うにはいられない。

このウィーン工科大学は1815年に大学として設立され、工学と自然科学を中心に8つの学部があり、2015年現在で約3万人の学生を擁する。少しだけ構内を除くと学生の年齢層は高く、日本からも建築を学ぶ留学生は多いという。面白いのは、卒業生には、近代建築の理念を構築したオットー・ワグナーとともに、ヨハン・シュトラウス2世やヨーゼフ・シュトラウスなど著名な音楽家も輩出していることだ。人生は何があるかわからない。

(写真・文 編集部)